



蒲郡特産みかん由来色素を用いたプリント生地  
みかん由来天然色素による染色技術

技術分野分類 5402：高分子・繊維材料

技術キーワード 高分子・繊維加工

産 業 分 類 E-11：繊維工業

内 容	概 要	当センターでは地元企業と連携し、特産品であるみかんの枝葉から抽出した色素をスプレードライ法により粉状にして綿繊維を染色する技術を開発した。この技術シースとプリント技術を組み合わせ、媒染剤をプリント加工した生地をみかん色素で染色することで、一浴で多色の染色が可能となった。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	媒染剤をプリント加工した生地をみかん色素を用いて後染めすることで、一浴で多色な柄を有する生地を得た。①一浴の染色で多色な柄を得られること、②各種染色堅牢度3級以上を達成することが特徴。
	本技術の 有用性	天然回帰志向を満たす衣料・インテリア織物を提供できる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>研究成果を利用した試作開発品 (左) 濃染化処理有り (右) 濃染化処理無し</p>
適用可能製品		インテリアファブリックあるいはアパレル分野への展開が可能。
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	平石 直子 あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 製品開発室 主任研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 企画連携（総合技術支援・人材育成）担当 0533-59-7146 / 0533-59-7176 mikawa@aichi-inst.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2013 年 9 月 30 日

修正日 2021 年 12 月 21 日